

令和2年度王寺町タウンミーティング 開会のあいさつ(町長)

皆さんこんばんは。恒例になった王寺町のタウンミーティング。平成25年度から毎年開催しており、その時々現状と課題をお話ししております。

今回はコロナ禍ということで、このような時期になったこと、そして密を避けるということで、定員を限定しておりますが、多くの方にお集まりいただき、御礼申し上げます。

まだ新型コロナウイルス感染症の影響はあるわけで、今朝(10/28)の情報では、奈良県で626人の方が陽性になっています。このうち14人が町内での陽性者の方で、最後に判明したのが10月13日ですが、皆様、軽症と伺っています。しかし今後、全体としてどう推移していくのか、まだまだ予断を許さないところです。後ほど、今後発熱等の症状が出た場合の相談や受診の流れについて、説明させていただきます。

毎回最初に私のほうからご挨拶を述べておりますが、今回は私の時間は短くし、当面のテーマである「まちづくり基本条例」「義務教育学校」について説明させていただき、あとで質疑応答の時間を45分ほど取らせていただきます。

まずは1つめ、「街の住みこちランキング」の資料をご覧ください(王寺町がランキング関西1位になったもの)。テレビ等で知っていただいている方もおられると思いますが、本当に嬉しいことです。これは我々が仕組んだわけではなく、大東建託という民間会社が去年から実施しているアンケートの結果です。

普段、所信表明をはじめ町の資料を見聞きされている方にとっては、町政の目標「住民の皆さんの満足度、奈良県一」をめざしてやってきたこと、それがこの結果とは申しませんが、民間の調査として、67,000人くらいからのアンケートの回答が集計されたと聞いております。そういった意味では、かなりの規模の調査です。

昨年は6位でしたが、今年は1位になりました。皆さんの感覚ではいかがでしょうか。そこが私にとって一番危惧するところですが、評価をいただいたことは本当にありがたいと思っております。王寺という地名を多くの皆さんに知っていただくことが非常に大事です。シティプロモーションは他市町村も地方創生として実施されている中で関西1位という評価は、マスコミ、メディアで取り上げられ、広報効果があります。王寺という町を知っていただくいい機会になったと感じています。

資料下段の項目を見ていただきますと、8つの指標、5段階の項目があります。親しみやすさや物価、家賃の手頃さ、交通利便性——。交通の利便性は本当に恵まれていますが、それにも増して、行政サービス項目がかなり評価が高く、行政を預からせてもらう立場として、一定の評価をしているのかなと思っています。

特に子ども・子育てに力を入れており、平成25年に就任させていただきましたが、平成26年の調査だと思いますが、町の合計特殊出生率が1.26まで下がりました。2.08が人口を維持するベースなのですが、人口減少が叫ばれるなか、危惧を感じて力を入れてまいりました。

その取り組みについて、いくつか紹介させていただきます。国よりも早く、奈良県ではじめて、幼稚園保育園の在園2子目以降の無償化を行いました。また、先駆的な取組として、町立幼稚園の延長保育、子どものインフルエンザ予防接種費用補助、そして今年1月には近隣町との共同により病児

保育を開始しました。そういった重点的な取組が、「子育てにやさしい町」として評価をいただいたのかと考えています。

後ほど、義務教育学校の話もありますが、「教育の町」として皆さんに知っていただくことがひとつの大きな目標です。移住や定住につなげ、子どもさんをより多く育てていただける環境になるきっかけにもなればと思っています。やはり町が活気づかなければなりませんし、税収がなければ行政サービスは行えません。そういった意味でも多くの方に王寺町に訪れていただき、観光振興によってお金を落としてもらい、それらを住民サービスに還元する。そういった循環が一番望ましいと思っています。

この「住みこちランキング」は、12月に全国版の結果がでます。昨年の1位は福岡県中央区、2位は東京都中央区です。今年は王寺の方がポイントも高いので、全国3位には入っているのかなと思います。それがなんぼのもんやというのは置いといて、さらに王寺町を知っていただけるきっかけにはなります。これを自前で宣伝しようと思うと、なかなか簡単にはいかないのです。

続いて、コロナの診療についての資料ですが、目新しい情報をお伝えすると、奈良県発熱外来認定医療機関として、町内にあります恵王病院が認定されています。発熱症状がある方がかかりつけ医に診察してもらい、検査を受けるか判断を仰いでいただきますが、町内の恵王病院では、かかりつけ医の紹介がなくとも、直接PCR検査を受けていただけます。西和医療センターでも検査は受けられますが、こちらはかかりつけ医からの紹介が必要です。

最後に、今年の町政で動き出したことを紹介します。

1月には、先ほど申し上げた病児保育の開始。4月には、本町で「だるま苑」という介護付有料老人ホームを誘致しました。数年前に特別養護老人ホーム「てんとう虫」を誘致しましたが、今回は比較的元気な方が、日常的に介護を必要とすれば入居可能な施設です。同じく4月、菩提キャンプ場に、「冒険の森」という民間のアスレチック施設に入ってもらいました。ファミリーの体験型施設として、楽しんでいただけたらと思います。8月には、ホテル東横INNがオープンしました。王寺にホテルをと誘致を行った結果であり、コロナの影響によりオープンの日が延びておりましたが、ようやく8月29日にオープンされました。191室あるので多くの観光客に宿泊していただきたいと考えています。日帰りだと経済効果は一人当たり6～8千円ですが、一泊していただくと、一人当たり2～3万円と、大きく違ってきます。様々な使われ方があろうかと思いますが、最近聞いたのが、法事で親戚が帰ってきた際に使われているとのことで、住民さんの利用としても使っていただけたらありがたいことだと思います。

もっとお伝えしたいことはありますが、時間もございますので、後ほど、皆さんのご意見ご質問を聴かせてください。少しでも理解を深めていただけるタウンミーティングにできたらと思います。本日はよろしくお願ひします。